

成長分野の対象範囲について

1 環境・新エネルギー関連分野

① 新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法施行令第1条に規定するエネルギー利用に関する施設

- 太陽光発電(注)・熱利用 ○熱利用 ○風力発電 ○雪氷熱利用
- バイオマス発電・熱利用・燃料製造 ○温度差エネルギー ○地熱発電
- 未利用水力を利用する水力発電

(注)電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定発電設備は除く

② 革新的なエネルギー高度利用技術に関する施設

- コージェネレーション ○燃料電池・蓄電池 ○クリーンエネルギー自動車

③ 環境リサイクル関連施設

再生資源を原材料として利用し、製品又は燃料を製造するための施設

2 情報通信関連分野

日本標準産業分類による情報通信業に含まれる施設

3 先端素材関連分野

機能性素材市場動向調査(平成28年3月経済産業省公表)の定義に基づく機能性化学品36市場の製品を製造又は研究開発するための施設とする。

○「機能性化学品36市場」

- 1 建築用化学品 2 産業用洗浄剤 3 界面活性剤 4 香料 5 水溶性樹脂
- 6 油田用化学品 7 エンプラコンパウンド 8 食品添加剤 9 半導体材料
- 10 樹脂添加剤 11 飼料添加剤 12 印刷インク 13 精製・石化用触媒
- 14 半導体実装材料 15 製紙用化学品 16 接着剤・封止剤 17 機能性フィルム
- 18 化粧品用化学品 19 潤滑油添加剤 20 水処理用化学品 21 高機能耐腐食塗料
- 22 織物用化学品 23 機能性食品素材 24 排出制御用触媒 25 熱硬化粉体塗料
- 26 放射線硬化性塗料 27 バイオサイド 28 酸化防止剤 29 合成潤滑剤
- 30 難燃剤 31 高機能熱可塑性樹脂 32 ゴム用化学品 33 腐食防止剤
- 34 鉱山用化学品 35 画像用化学品(トナー原料) 36 サーマル印刷用化学品

4 医療関連分野

- ① 日本標準産業分類による製造業のうち、小分類で掲げる以下の業種に係る製品を製造又は研究開発するための施設
- 医薬品製造業
 - 医療用機械器具・医療用品製造業
 - 電子応用装置製造業(うち、X線装置製造業、医療用電子応用装置製造業を対象)
 - 電気計測器製造業」(うち、医療用計測器製造業を対象)
- ② 日本産業標準分類による学術研究、専門・技術サービス業のうち、細分類で掲げる医学・薬学研究所
- 医学・薬学研究所
- 医学・薬学に関する研究所、試験所をいい、診断、治療上の必要からあるいは食品衛生、予防衛生、栄養生理、医薬品などに関し、依頼に応じて試験、検査、検定など行うことを業務の一環としている施設。

【参考】「機能性化学品 36 市場」の詳細

番号	市場名	概要
1	建築用化学品	・建築現場作業の効率性向上や資材・構造物に機能を付加
2	産業用洗浄剤	・企業や公共施設、産業設備等の洗浄作業で使用
3	界面活性剤	・界面に作用して性質を変化、乳化や分散、吸着や浸透など幅広い目的に使用
4	香料	・香気を有する化合物・混合物で、食品や化粧品・トイレタリー製品等に香気を与える
5	水溶性樹脂	・水に溶ける巨大分子で分散・凝集・増粘・接着・造膜・湿潤・アルカリ溶解等の機能
6	油田用化学品	・油田開発の掘削・セメンティング・石油生産等のプロセスで活用
7	エンプラコンパウンド	・汎用樹脂にない強さや耐熱性を持ったエンプラに添加剤などを混ぜ合わせた複合物
8	食品添加剤	・食品の品質や安全性確保、味・香り・食感付与、カロリー調整等に活用
9	半導体材料	・半導体製造でシリコンウエハからウエハ処理の工程で使用
10	樹脂添加剤	・樹脂の耐熱性・可塑性改善や劣化抑制のため幅広く使用
11	飼料添加剤	・飼料の品質低下防止や栄養成分の補給・有効利用促進のために使用
12	印刷インク	・包装材料や出版物を印刷するために使用
13	精製・石化用触媒	・自体は変化する事無く、化学反応の速度を増大させる機能を持つ
14	半導体実装材料	・半導体製造でプリント基板向けやチップの実装工程で使用
15	製紙用化学品	・パルプ製造・製紙工程で洗浄・効率性向上・機能性付与等のために使用
16	接着剤・封止剤	・接着やシーリングに使用
17	機能性フィルム	・エンジニアリングフィルムとハイパフォーマンスフィルムで構成
18	化粧品用化学品	・化粧品やトイレタリー製品に使用
19	潤滑油添加剤	・潤滑油の性能を高めるために使用(ベースオイルに混ぜ潤滑油を生産)
20	水処理用化学品	・一般・公共・産業用水の凝集・吸着・殺菌・分離を薬剤や樹脂・膜・装置で行う
21	高機能耐腐食塗料	・主に鉄鋼やコンクリート構造に塗装され厳しい使用環境においても保護
22	織物用化学品	・繊維・織物製造工程において使用
23	機能性食品素材	・食品の付加価値を高める機能を持った素材
24	排出制御用触媒	・化学反応の速度を増大させる機能を持つ
25	熱硬化粉体塗料	・主に金属製品向けに塗布される、溶剤を使用しないコーティング材
26	放射線硬化性塗料	・UV 等で硬化する製品であり、様々なアプリケーションで採用
27	バイオサイド	・工業製品の微生物汚染を防ぐ、または微生物の成長を破壊する薬剤
28	酸化防止剤	・製造時の劣化を防ぎ生産効率向上、成形品の品質劣化を防ぎ製品価値を保持
29	合成潤滑剤	・石油精製による化学品を原料とする潤滑油
30	難燃剤	・プラスチックやゴム、繊維、紙、木材などの素材を難燃化するための添加剤
31	高機能熱可塑性樹脂	・エンプラを上回る物性を持ち、複数の機能が要求されるアプリケーションに使用
32	ゴム用化学品	・ゴムの物性を改善したり、反応を促進したりするために使用
33	腐食防止剤	・金属等のサビを防ぐ目的で利用
34	鉱山用化学品	・鉱石生産工程で使用
35	画像用化学品(トナー原料)	・レーザー・LED プリンターやコピー機で利用
36	同(サーマル印刷用)	・感熱紙に使われる薬品